

各位

2012年3月7日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷美津子
(コード番号4343)
経理本部本部長 新田 悟
(電話 043-212-6203)

2012年2月期2年度の営業概況

1. 業績の進捗

2月度(2012年1月21日~2012年2月20日)の国内直営店舗の営業収益は、31億84百万円、前期比93.9%(曜日調整後98.4%)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況(国内直営店舗)

(単位: %)

	2月度		当期累計(3月度~2月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	89.1	89.0	98.8	99.2
商品売上	109.4	108.9	107.0	107.7
遊戯施設売上計	93.5	93.3	100.5	101.0
売上高合計	93.9	93.3	100.5	101.0

※今年度の2月度は昨年に対し、土曜日減、平日金曜日増のため、売上高前期比伸び率への影響は4.5%減になります。

3. 営業の概況

今期の2月度は、遊戯機械売上高の前年伸び率が曜日調整後で93.6%と、1月度までのトレンドから下回りました。主な要因は、インフルエンザの流行により、幼児を対象としたグループが影響を受けたことによると考えております。特に、今期二桁以上の伸びを続けていた時間制遊具グループが108%程度の伸びにとどまりました。

また昨年2月度好調であったプライズグループ(クレーンゲーム等)の売上高前年伸び率が、曜日調整後で84%と不振であったことも影響いたしました。

一方、カードグループは好調を維持しており、商品売上高伸び率は曜日調整後110%程度となりました。以上の結果、2012年2月通期売上高は前年を上回る見通しです。

4. 出退店の状況

今期に入り国内新規出店は5店舗、退店は来期の計画を前倒ししたことで9店舗となりました。

※2012年2月20日現在の中国での店舗数は5店、マレーシアは20店舗となります。

以上